

新社会人が朝日新聞を購読したくなる
プロモーションアイデア

【新社会人のキモチ】

「社会人になったし、新聞くらい読まない」と
とは思っている。



ただ、新聞購読を始めるほどの
きっかけがない。
お金がない。

新聞購読の
きっかけをつくる。
お金も援助する。

新社会人の活躍を誰よりも望んでいる
あの人たちの力を借りて・・・

社 会 人 に な っ た 君 へ

し お く り
最 後 の 紙 贈 り

親から子へ「知恵の仕送り」

新社会人になった子供へ 最後の贈り物。

社会人になった子供の親離れ、

社会人を送りだす親の子離れの新しい慣習に。

新社会人になって初めての誕生日、
朝、郵便受けにこんなものが届きます。



ん？何だろ？
新聞？

とってないのに・・・

プレゼントの中身は・・・

①親からの手紙



両親から？

誕生日の
プレゼントか。
ふむふむ。

②0歳の誕生日の新聞



この新聞、
俺の誕生日の新聞だ
へー、俺が生まれた日って、
こんなことがあったんだ。

③その日の新聞 (誕生日から3ヶ月とどきます)



今日の新聞も
ついてる。
せっかくだから
読んでみるか。

3ヶ月間読み終わると

それぞれ親のもと、子のもとにチラシが届きます。

親 子離れ完了チラシ

新聞購読から

3ヶ月経過しました。

お子さんは立派に

社会人への1歩を踏み出しました。

子 親離れ推奨チラシ

新聞購読から

3ヶ月経過しました。

継続する場合、
ここからは自分の給料で。

3ヶ月の購読体験から、習慣化されているため購読を継続しやすい。

生まれた日の、誕生日の記事ということで、
自分事化し閲覧。



誕生日から3ヶ月分は親が負担。
(3ヶ月分15000円、誕生日新聞500円)
この間に新聞を習慣化。必需品に。



最終的に引きつぎのチラシで、
継続する場合は、本人の意思で継続。

きっかけ

金銭援助

購読継続

インサイトマッチング

新社会人

新聞読まないと・・・

でも、きっかけがない。
お金がない。
何かきっかけがあれば、
読むんだけど。

新社会人をもつ親

新聞くらい読んでて
欲しいもんだ・・・

なんて、口で言っても
通じないだろうな。
何か良い方法はないかな。



子を想う親からのプレゼントという形での購読体験を提供。
社会人になった親の定番プレゼントになる。